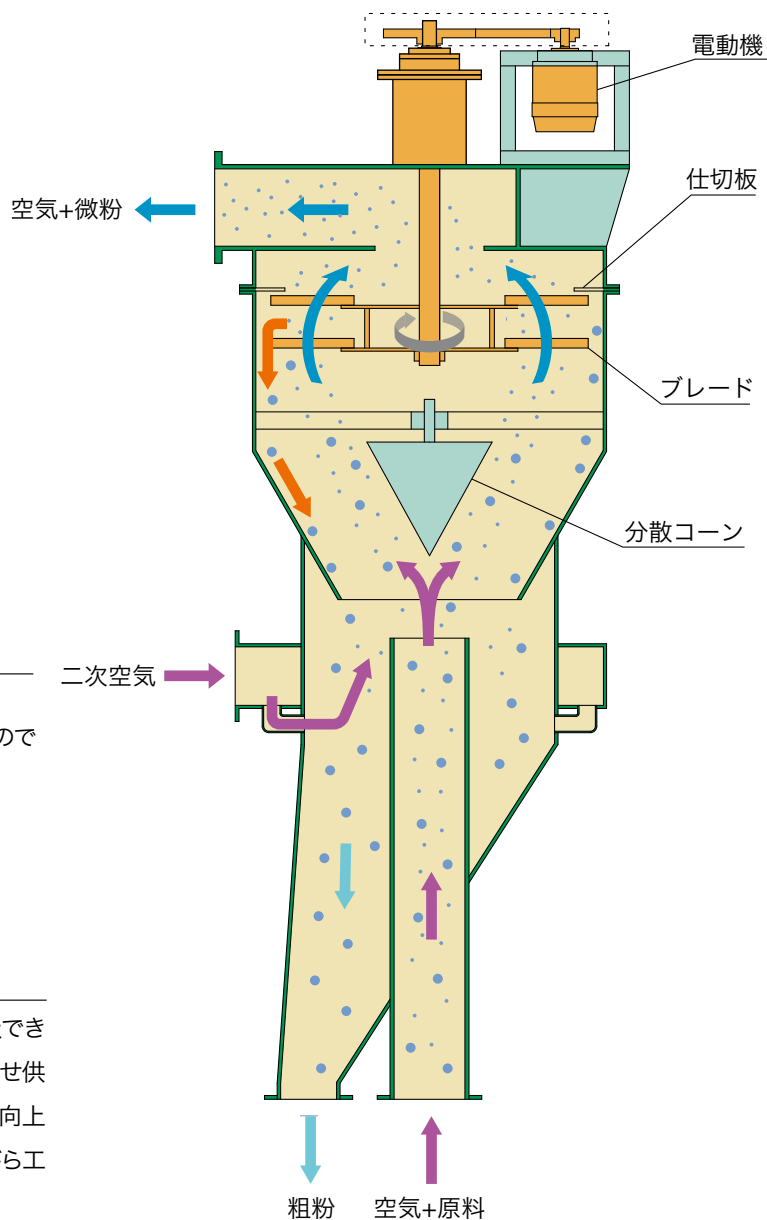


独立型ハイフローセパレータ



■特長

- ◎分級効率が極めて高く、分級レンジが広範囲。
- ◎高能率：小径の分級機本体で大量の処理ができますので設備費も安価ですみます。
- ◎無公害：粉塵の飛散は全くありません。
- ◎分級と同時に乾燥もできるシステム(別注)。
- ◎広範囲の用途。

■機器概要

ハイフローセパレータは微粉を効率よくシャープに分級できる遠心型風力分級機です。原料は下方中心より气流に乗せ供給され、本体内の回転ブレードにより分級されます。効率向上のため、分散コーン、二次空気導入口等、単純でありながら工夫された構造となっています。

・ハイサイドタイプ(分級径300~45 μ m)

形式	ケーシング径	動力(kW)	風量(m ³ /min)	処理能力(t/h)
HF-H650	650	2.2	40~55	0.75
HF-H800	800	3.7	60~85	1.9
HF-H1200	1200	5.5	130~180	5.5
HF-H1300	1300	7.5	150~210	7.5
HF-H1700	1700	11~15	260~360	12
HF-H1900	1900	15~18.5	320~450	15
HF-H2100	2100	22~30	390~550	18
HF-H2400	2400	30~37	510~720	22
HF-H3000	3000	37~45	800~1100	34

※能力は石灰石粉で製品粒度を-45 μ 99%とした場合の推定値です。